加賀市長からのメッセージ　第032号　6月5日配信

初夏の風が心地よい季節となりました。北陸地方特有のしっとりとした雨気がまちを包み、緑が一層色濃く感じられる頃です。この時期の雨は農作物にとって欠かせない「恵みの雨」。自然の恵みに感謝しながら、私たちの暮らしが支えられていることを改めて感じています。

さて、昨日は山代温泉で「菖蒲湯まつり」が開催され、私も参加しました。薬王院温泉寺にて一年間の無病息災を祈願したのち、提灯を手に湯のまちをゆっくりと歩きました。多くの皆さんが古総湯を中心に集い幻想的な雰囲気の中で祭りを楽しんでおられた姿がとても印象的でした。この日は天候にも恵まれました。菖蒲の爽やかな香りに包まれながら、邪気を払うと言われるこの伝統行事の美しさを肌で感じることができました。開湯1300年の歴史を持つ山代温泉ならではの、深い伝統と文化が息づく素晴らしい一日でした。

加賀市には、このような地域に根ざした祭りが数多くあります。地域の方々、そして観光で訪れた皆さんの笑顔が街にあふれるこの季節。私も一市民として、これからの加賀市の祭りを楽しみにしています。伝統を守りつつ、新しい加賀の魅力をともに育んでいきましょう。

(令和７年６月５日号)

加賀市長　宮元　陸